

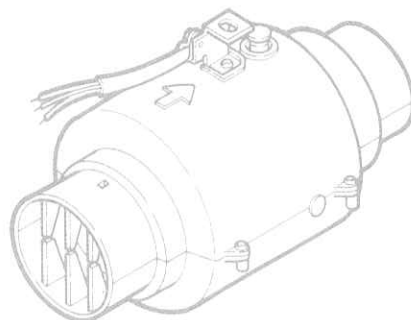
日立 ダクト用換気扇 中間取付形

DM-13B・DM-13B-BL形

このたびは日立ダクト用換気扇をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、
正しくご使用ください。

お読みになったあとは、大切に保存してください。



ご注意

- この換気扇は24時間対応商品ではありません。
- 長時間連続でご使用になると、短時間で故障する可能性があります。その場合の修理は無償修理保証の対象から除きます。



- DM-13B-BL形のみ

もくじ



| | ページ |
|------------------------|-----|
| 安全上のご注意 | 2 |
| 各部のなまえと寸法 | 4 |
| 使いかた | 5 |
| 取り付けかた | 5 |
| 電気配線のしかた | 9 |
| お手入れのしかた | 11 |
| 故障かなと思ったら | 11 |
| アフターサービス | 12 |
| 優良住宅部品 (BL) について | 14 |
| システム部材 | 14 |
| 仕様 | 14 |

安全上のご注意




ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は







表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|--|
|  警告 | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負うことが想定される」内容です。 |
|  注意 | この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。 |

絵表示の例

| | |
|--|------------------------|
|  | 「警告や注意を促す」内容のものです。 |
|  | してはいけない「禁止」内容のものです。 |
|  | 必ず実行していただく「指示」内容のものです。 |

警告

| | |
|---|---|
|  修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない ●発火したり、異常作動してけがをすることがあります。 |  お手入れの際は必ず電源を切る ●感電やけがをすることがあります。 |
|  アースを確実に取り付ける ●故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。 |  水につけたり、水をかけたりしない ●ショート・感電の恐れがあります。 |
|  メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属ダクトとメタルラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付ける ●漏電した場合、発火することがあります。 |  内釜式風呂を設置した浴室では使用しない ●排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。 |

警告



ガス漏れの恐れがある場合は、換気扇を使用しない

- 爆発・引火の恐れがあります。



交流100V以外では使用しない

- 火災・感電の原因となります。

注意



浴室内に壁スイッチを設けない

- 感電の恐れがあります。



直接炎があたる恐れのある場所には取り付けない

- 火災の恐れがあります。



羽根や部品の取り付けは確実にを行う

- 落下によりけがをする恐れがあります。



本体の取り付け工事は十分強度のあるところを選んで確実にを行う

- 落下によりけがをする恐れがあります。



運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない

- けがの恐れがあります。



配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実にを行う

- 誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。



本体の取り付けのときは、必ず厚手の手袋などを着用する

- 板金の端などでけがをする恐れがあります。



本体に異常な振動が発生した場合使用しないこと

- 本体・部品の落下によりけがをする恐れがあります。

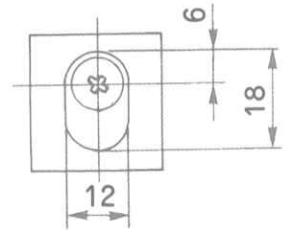
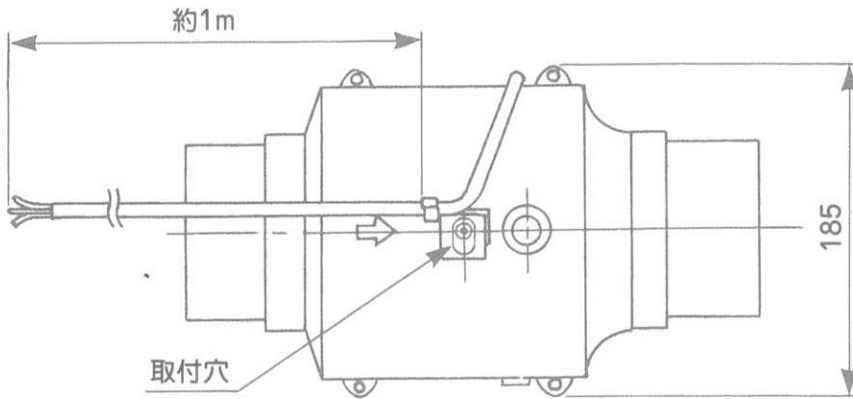


お手入れの際は厚手の手袋を着用する

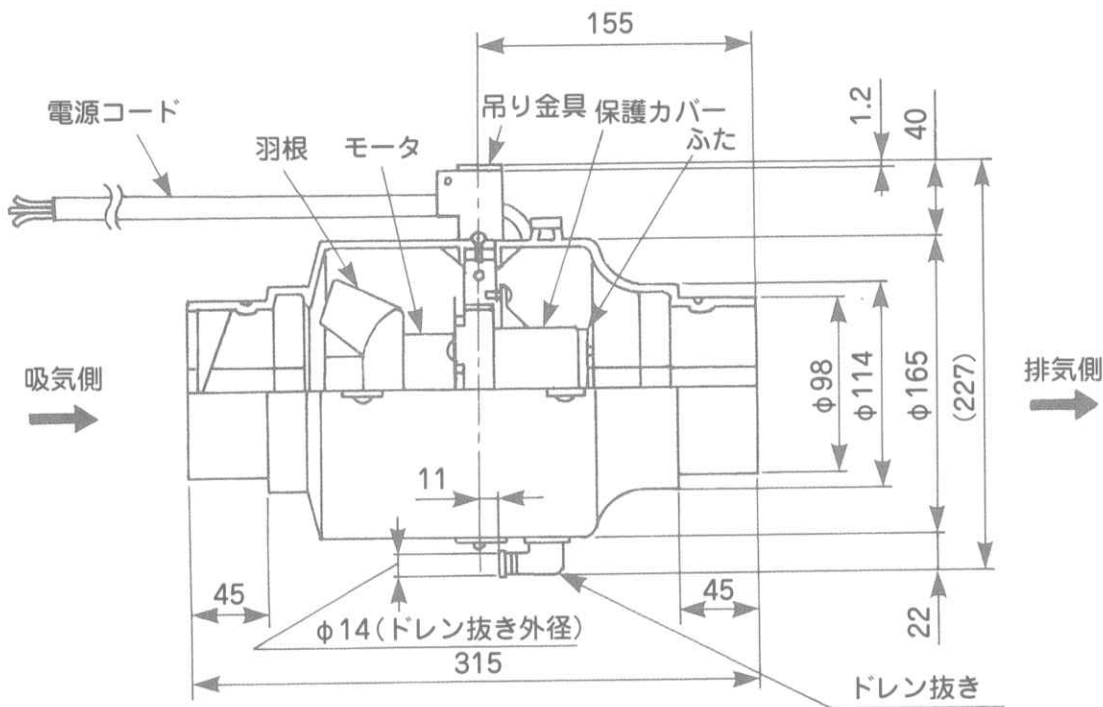
- 板金の切口、本体の突起および角などでけがをする恐れがあります。

各部のなまえと寸法

(単位：mm)



取付穴拡大図



付属品

●ドレンキャップ：1個

●パッキン：2本



使いかた

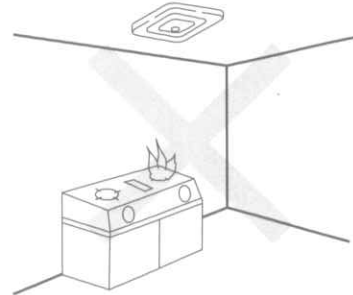
浴室を衛生的に保つことや、換気扇をさびから守り長い間ご使用いただくために、浴室の使用後も運転して、湿気を十分絶ってください。

取り付けのご確認

この換気扇は浴室、トイレ、洗面所用の換気扇です。取り付け場所についてご確認ください。

ガス湯沸器の近くや台所のレンジの上など周囲温度が40℃を超える場所には取り付けないこと。

- 天井には換気扇の真下に点検口があること。
- 空気取入口が換気扇と反対側の位置に設けてあること。



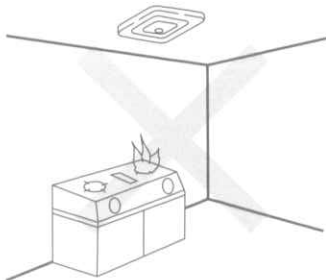
運転のしかた

- 電源スイッチで換気扇の「運転」、「停止」を行います。
電源スイッチを入れるとファンが回り、室内を換気します。

取り付けかた

1. ご注意 …… 次のような場所には取り付けないでください。

- この換気扇は浴室、トイレ、洗面所用の換気扇です。
40℃を超える場所には取り付けないでください。
プラスチック部品の変形や故障の原因となります。



- 台所などの油煙の多いところ
故障の原因になります。
- 換気扇は、有機溶剤・ガスなど特殊雰囲気で使用できる構造・材料となっておりませんので腐蝕性ガスや有機溶剤などの雰囲気中では絶対に使用しないでください。
合成樹脂部品が変色・変形することがあります。

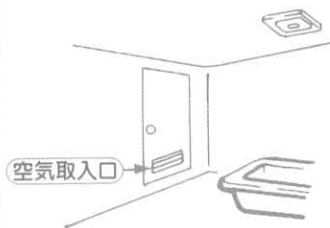
取り付けかた(続き)

2. 取り付けの際は次の事項をお守りください。

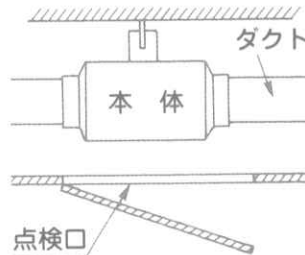
● 換気扇の取り付けは天井板を取り付ける前に行ってください。

● 本体とダクトは必ず断熱空間内に設置してください。断熱材が電線接続部に接触しますと吸湿し、漏電する場合があります。

● 密閉された部屋で使用する場合は効率よく排気するため、400cm²程度の空気取入口を換気扇と反対側の位置に設置してください。



● 換気扇の真下に点検口を必ず設けてください。



● 換気扇の取り付け部は製品の重さに十分耐えるように補強工事を行ってください。

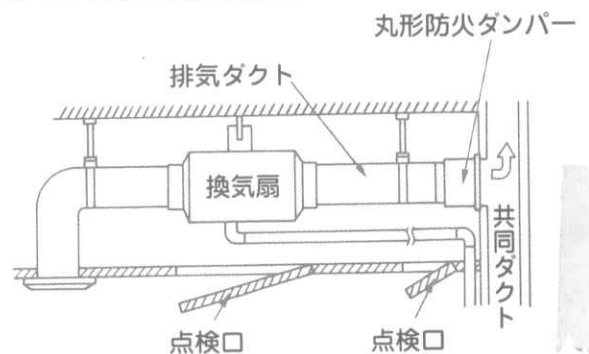
● 取り付けが不十分ですと異常音や共鳴音が発生することがありますので、しっかり取り付けてください。

● 天井板は強度があり、共鳴しにくい材料(石こうボード、木毛セメント板など)を使用してください。

● 浴室など湿気の多いところで使用するには、必ずドレン抜き用のホースを接続してください。

● 水気のある場所に取り付ける場合は、アースのほかに漏電遮断器を取り付けてください。

● 共同ダクトへ排気する場合は、建築基準法施行令により防火の役割を果たすものを使用しないよう義務づけられていますので、2mの鋼板立上がりダクトを取り付けるか、別売り部品の丸形防火ダンパーを取り付けて点検口を必ず設けてください。



3. ダクト工事の際は次の事項をお守りください。

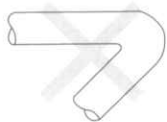
● 金属製のダクトを使用して木造の壁を貫通する場合には、ダクトと壁とは電氣的に絶縁してください。
(電気設備技術基準 第182条、第3項)

● 地域によっては、ジャバラを使用できない場合がありますので十分ご注意ください。
(詳細は行政官庁または消防署にお問い合わせください)

● ベントキャップの通風抵抗は特に風量減少や騒音が高くなる原因にもなります。

● 次のような配管工事はしないでください。
風量が減少したり、騒音が高くなる原因にもなります。

(1) 極端な曲げ



(2) 多数回の曲げ



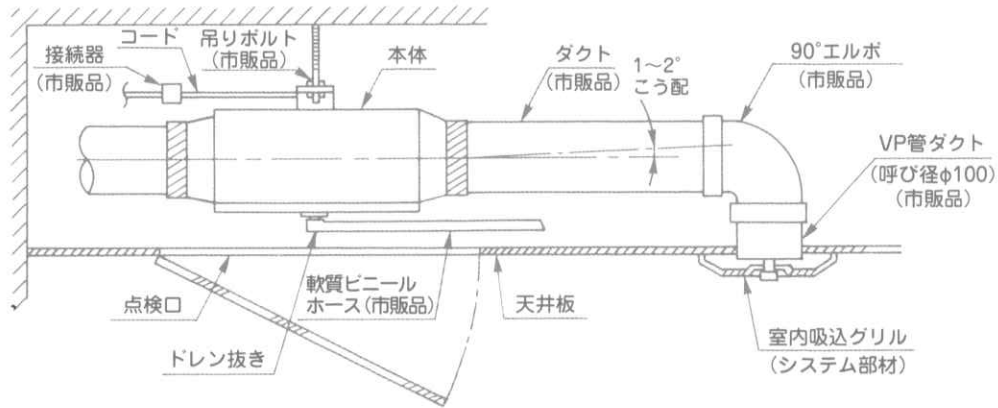
(3) 排気口のすぐそばでの曲げ



(4) 接続ダクト径を小さくする。



4. 取り付け参考図



ご注意

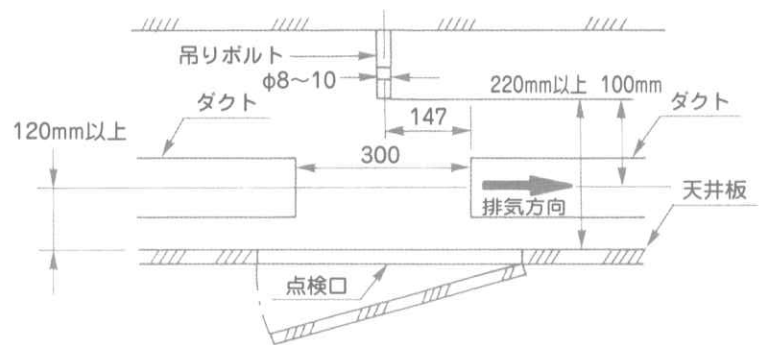
本体とエルボの間のダクトは、エルボに向かって登りこう配にしてください。(1°~2°程度)

5. ダクト配管図

- 接続ダクトは下表のものからお選びください。

| | |
|---------|-----------------|
| 塩化ビニル管 | VUφ100(内径107mm) |
| | VPφ100(内径100mm) |
| アルミ製ダクト | 呼び径100(内径100mm) |
| 鋼板製ダクト | |

- 吊りボルトをダクト配管の中心線上に合わせて下図のように設置してください。



取り付けかた(続き)

⚠ 注意



本体の取り付け工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う。

- 落下によりけがをする恐れがあります。

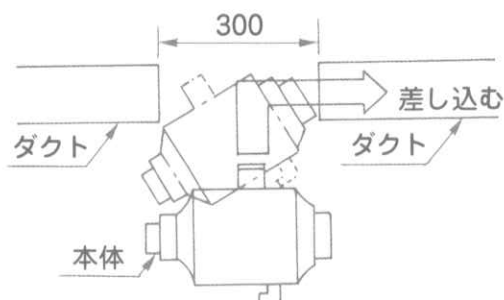
6. 本体の取り付け

- 本体を取り付ける際にダクトの間隔は300mmあけて設置し、下図のように差し込みます。

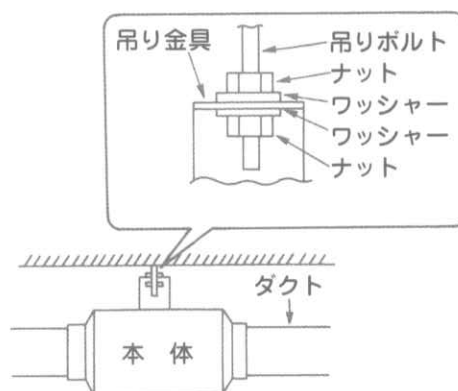
ご注意

風方向を間違えないようにご注意ください。

- 本体とダクトのすき間が大きい場合は、付属のパッキンを本体のダクト接続部にはってください。



- 下図のように、吊り金具を、ナット・ワッシャーで吊りボルトに固定します。



⚠ 警告

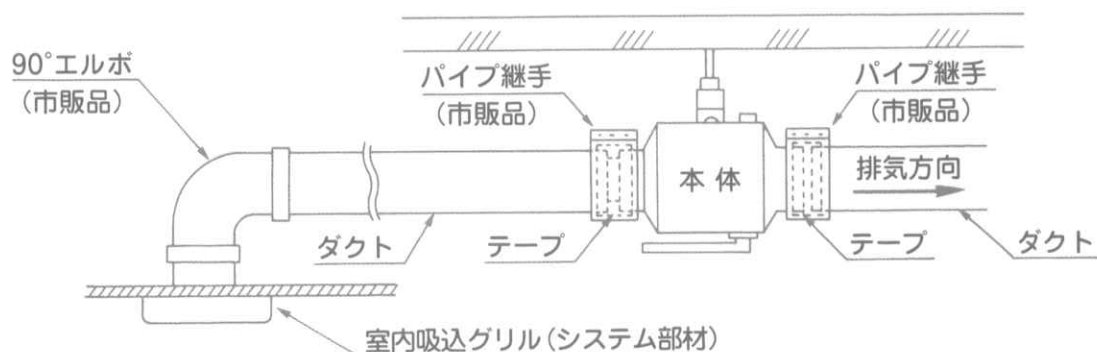


メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属ダクトとメタルラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付ける。

- 漏電した場合、発火することがあります。

7. ダクト工事

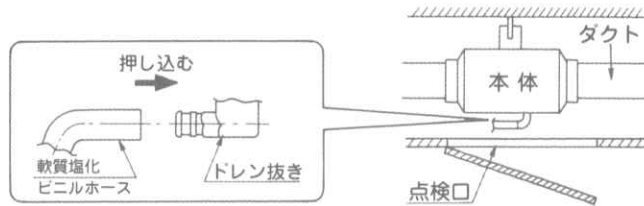
- 本体とダクトの接続部をテープで密封してください。さらにその上を市販品のパイプ継手(4番、嵌合長88mm)でしっかりと固定してください。



- 換気する部屋にはダクトの先端室内側に室内吸込グリル(システム部材)を設けてください。システム部材は、日立の家電品取扱店でお求めいただき、取付方法は、それに同梱の取扱説明書に従いお取り付けください。

8. ドレン抜き工事

- 浴室などの湿気の多いところで使用するには、必ずドレン抜き用のホースを接続してください。接続ホースは市販品の軟質塩化ビニルホース(内径φ12)をご使用し、ドレン抜きの元まで押し込みます。



- ドレン抜きパイプから水が漏れないように工事を行ってください。
- 接続ホースは途中で折れないように接続し、水抜きは屋外または浴室などの水処理ができるところに抜いてください。

電気配線のしかた

⚠ 警告



アースを確実に取り付ける。

- 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アース取り付けは販売店にご相談ください。

⚠ 注意



交流100V以外では使用しない。

- 火災・感電の原因となります。



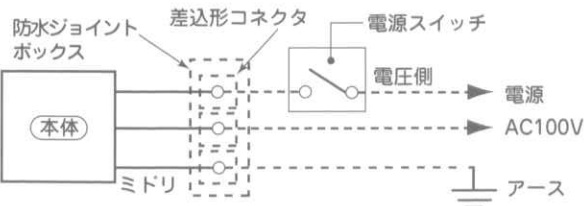
配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う。

- 誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。

ご注意

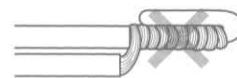
- 結線図に従って正しく結線してください。
- 電源コード・アース線が接続できる範囲に接続器を設けてください。
- 必ずアース(D種接地工事)をしてください。
- 水気のある場所に取り付ける場合はアースのほかに漏電遮断器を付けてください。
- アース線をガス管・水道管および電話線・避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。
- スイッチは両切りスイッチを使用してください。片切りスイッチを使用する場合は、必ず電圧側に取り付けてください。

■片切りスイッチの場合の結線図



⚠ 注意

- 速結端子を接続器として使用する場合は、より線による結線は絶対にしないでください。接触不良となり、発火の原因となります。
- 手より結線は絶対にしないでください。接触不良となり、発火の原因となります。



手より結線のイメージ(悪い結線例)

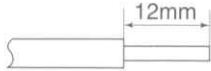
電気配線のしかた(続き)

適切な接続例 換気扇からの電源コード(VCTF0.75mm²)と屋内配線(VVFφ1.6)を接続する場合

●電源の線種やサイズに適したものを選択し正しく接続してください。

差込形コネクタを使用する場合

1. 換気扇からの電源コード(VCTF0.75mm²)の先端のむきだし長さを調整します。



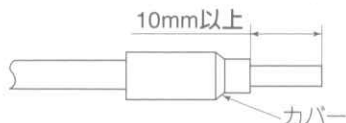
2. 適用断面積内にするため被覆をむいた芯線を折り返します。



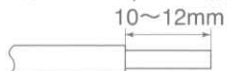
3. 棒端子(WV2500)に芯線を挿入し専用工具(YHT2210)で圧着します。



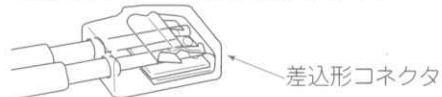
4. 棒端子にカバーをかぶせます。



5. 屋内配線のVVFφ1.6の先端の被覆をむきます。



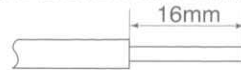
6. 差込形コネクタ(EC2)に差し込みます。
棒端子の先端および屋内配線の先端が奥まで入っているか目視で確認後、電線を1本ずつ引っ張り抜けないことを確認します。



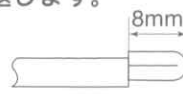
※棒端子(WV2500)は松下電工株式会社製
※専用工具(YHT2210)は日本圧着端子株式会社製
※差込コネクタ(EC2)は未来工業株式会社製

裸圧着直線突合せスリーブを使用する場合

1. 換気扇からの電源コード(VCTF0.75mm²)の先端のむきだし長さを調整します。



2. 適用断面積内にするため被覆をむいた芯線を折り返します。



3. 屋内配線のVVFφ1.6の先端の被覆をむきます。



4. 裸圧着直線スリーブ(B2)に各々を挿入し専用工具(NH1)で圧着し接続してください。

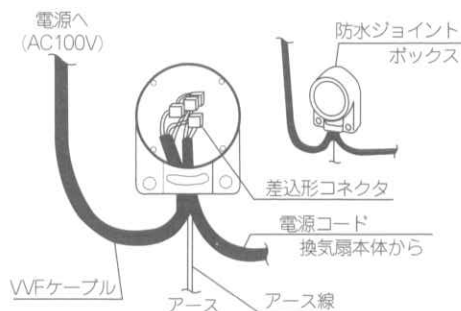


5. 圧着作業終了後、裸圧着直線突合せスリーブ部に電気絶縁テープを巻いて絶縁処理を施してください。

お願い
圧着後のクリンプハイトは、1.8~2.0mmになっていることを確認します。
圧着部の断線や抜けを防止するのに重要です。

※裸圧着スリーブ(B2)は株式会社ニチフ製
※専用工具(NH1)は株式会社ニチフ製

接続作業完了後、接続部を防水ジョイントボックス(WJ4101)に収めて、防水ジョイントボックスを固定してください。



- 防水ジョイントボックスは壁面に木ねじなどで固定してください。
- ユニットバスの天井裏で防水ジョイントボックスを固定する場合は、ユニットバス天井裏面への固定はしないでください。
固定用木ねじなどが浴室内に飛び出す可能性があります。

※防水ジョイントボックス(WJ4101)は松下電工株式会社製

お願い

電源スイッチ・棒端子・カバー・裸圧着スリーブ・絶縁テープ・差込コネクタ・専用工具および防水ジョイントボックスは製品に含んでおりませんので工事の際にご準備ください。

お手入れのしかた

約3か月に1度を目安に、室内吸込グリルを清掃してください。(室内吸込グリルは、それに同梱の取扱説明書に従い、清掃してください。)

⚠ 警告



お手入れの際は必ず電源を切る

- 感電やけがをすることがあります。

⚠ 注意



お手入れの際は、厚手の手袋を着用する

- 板金の切口、本体の突起および角などでけがをする恐れがあります。

ご注意

- 板金部品などの切り口や本体の突起・角などでけがをしないよう、厚手の手袋を使用してください。
- モーターなどの電気部品に水をかけないようにしてください。
故障や感電の恐れがあります。
- アルカリ性洗剤・弱アルカリ性洗剤・酸性洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・灯油・みがき粉・金属タワシ・研磨剤入りタワシ・亀の子タワシなどは使用しないでください。
パネルなどのプラスチックが変形・変色します。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください。

| 症 状 | 点検するところ |
|----------------|------------------------|
| スイッチを入れても回転しない | ● ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 |

アフターサービス(必ずお読みください)

補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。DM-13B-BL形についてはその後、4年間は補修用同種部品または交換可能な同種部品などを供給します。

- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」(→13)にお問い合わせください。

優良住宅部品(BL)について(DM-13B-BL形のみ)

この換気扇は、(財)ペタリーピングより優良住宅部品の認定を受けたもので、BLマーク証紙を貼り付けてあります。優良住宅部品が自宅に据え付けられ引き渡されたのち2年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。

また、下記の特定期間については優良住宅部品が自宅に据え付けられたのち、3年以内にメーカー責任不良が発生した場合は優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。

特定部分

ファン(羽根) ケーシング(本体)、グリル
(ただし、モーター等電動機構部品、スイッチを除きます。)

ただし、下記の事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。

1. 住宅用途以外で使用した場合の不具合
2. ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3. メーカーが定める施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う磨耗等により生じる外観上の不具合
5. 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
6. ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
7. 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
8. 消耗部品の消耗に起因する不具合
9. 指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

アフターサービス(続き)

修理を依頼されるときは

出張修理

上記に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

| | |
|--------|----------------------|
| 品名 | 換気扇 |
| 形名 | |
| お買い上げ日 | 年 月 日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |
| ご住所 | 付近の目印なども併せてお知らせください。 |
| お名前 | |
| 電話番号 | |
| 訪問ご希望日 | |

修理料金の仕組み

| | |
|-----|--|
| 技術料 | 診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。 |
| + | |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合があります。 |
| + | |
| 出張料 | 商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。 |

愛情点検

★長年ご使用の換気扇の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。(排気が弱い)
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 焦げ臭いにおいを感じる。
- その他の異常がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は エコセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間)
9:00~19:00(365日)

商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間)9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- お客様が弊社にお電話いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただきますことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきますことがあります。

優良住宅部品 (BL) について

- 当社の定める施工要領を逸脱しない据付工事に瑕疵が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BLマークの証紙の貼付(または刻印など)がされている部品については、財団法人ベターリビングのBL保険制度により、保険金が支給されます。
- BL保険制度や当住宅部品の施工要領の詳細については、財団法人ベターリビングのホームページ (<http://www.cbl.or.jp/>) をご覧ください。

システム部材

システム部材は、取付方法により必要になります。
詳しくはカタログをご覧ください、日立の家電品取扱店にてお求めください。

仕様

| | |
|-------------------------|------------------|
| 形 名 | DM-13B、DM-13B-BL |
| 電 源 | 100V 50/60Hz |
| 消費電力(W) | 11/13 |
| 風 量 (m ³ /h) | 100/105 |
| 質 量 (Kg) | 1.2 |



メモ



A large, empty rectangular area with rounded corners, intended for writing notes. There is a small, light-colored rectangular mark on the left edge of this area.

お客様メモ

後日のために記入しておいでください。

サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

平成

年

月

日

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

株式会社 日立産機システム

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3番地AKSビル
電話(03)4345-6000(代)

日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
電話(03)3255-5255